

現場レポート

◆海事人材育成事業で海事産業を紹介
～内航海運業・造船業・船員の仕事などについて学ぶ～

鹿児島県立鹿児島水産高等学校

- ・1月31日（金）、鹿児島水産高等学校 海洋コース1年生37名（海事教室は28名）が参加しました。
- ・海事教室は、鹿児島でRORO船やフェリーを運航するマルエーフェリー株式会社の協力を得て実施しました。
- ・運輸支局職員より内航海運と船員の基礎知識について説明を行った後、マルエーフェリーの担当者から就業条件や日頃の船員の生活実態などの紹介に加えて、同社で三等機関士として働く水高OBに船員の魅力をアピールしてもらいました。
- ・練習船「海王丸」の見学会では、乗組員より船橋や機関室で航海計器や機器類の説明が行われたほか、貴賓室や実習生の居住区なども見学しました。

合同庁舎「海事教室」



熱心に聞き入る鹿水高1年生



マルエーフェリーの講師



先輩（水高OB）から激励



内航海運業の講義中

練習船「海王丸」見学



練習船「海王丸」乗船前の挨拶



「海王丸」士官からの挨拶



船内での拡散予防（インフルエンザ等対策）



「海王丸」の要目等に係る講義



「海王丸」機関制御室の見学



「海王丸」貴賓室の見学



「海王丸」船橋の見学



「海王丸」帆走時の舵輪の説明



鹿児島港にて

福岡県立三池工業高等学校

- ・三池工業高等学校の近隣には世界の物流を支える巨大な船舶を建造する造船所や、これらの船舶に搭載される船用エンジンなどを製造する船用工業事業所があり、より多くの生徒に地元の海事産業に触れてもらうためにこの海事産業見学会を開催しました。
 - ・1月23日、福岡県立三池工業高等学校メカトロニクス系電子機械科1年生80名が参加しました。
 - ・普段見られない船舶の建造工程や船用エンジンの製作工程などを見学し、見学後の質疑応答では、仕事内容や休日の過ごし方などの忌憚のない質問があり、各社の担当者も真摯に答えていただきました。
- 将来、地元の造船業や船用工業を担ってくれる生徒さんが現れることを期待しています。



造船所での集合写真